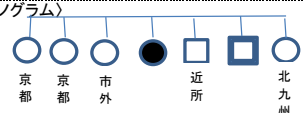


幸せます会議 資料(防府西地域包括支援センター)

対象者の特徴
1.意欲低下、2.筋力低下、3.認知症、4.心肺機能(持病の悪化)、その他

氏名	初回相談日	年齢	性別	特徴	住環境	医療情報
M	R 2 ・ 7 ・ 7	82	男	2・3	N地区。バス通りから約200m山手(自宅手前は約50mの急勾配の坂あり)。古い木造平屋。浴室内の手すり、玄関上り口に転倒予防の滑り止めシートを自分で設置している。	H30年12月7日～H31年1月7日 多発性脳梗塞(左不全麻痺、顔面麻痺)にて入院治療を行う。
					バス停:400m/自治会館:450m/郵便局:350m/スーパー:1.7km/公民館:2.1km *裏山に約1m幅のなだらかな道がバス通りまで続いており、日常使いにしている。	H31年1月7日～H31年2月27日 リハビリ目的で転院。 H30年12月7日～入院時より高血圧症治療開始。服薬治療中。
身長 体重	障害 自立度	認知症 自立度	前回の 認定	現在の 認定	世帯構成//家族情報	服薬情報
159 cm 48 kg 19 BMI	J1	I		事業 対象 者	独身、独居。7人兄弟の上から2番目。近所に弟が住み、かさばる物、重い物の買い物等生活面で支援あり。その他兄弟姉妹は市外・県外在住で週に数回電話にて交流あり。	エナブラリルマレイン酸塩錠5mg (朝1錠) プラザキサカプセル110mg (朝・夕1錠) 酸化マグネシウム錠110mg(毎食後1錠)
					(ジェノグラム) 	

生活課題(生活・活動・参加状況など)		セラピストの同行訪問
【これまでの生活】 京都で生まれ2歳で防府市へ転居。中学卒業後電気会社の養成校を経て電気工事士となる。電気会社に60歳定年まで勤め上げた後はボランティアで地区の街灯管理、地区の祭りの電気の配線・設備関係を請け負ったり、老人クラブ「かなめの会」で花壇管理をする。また各地域の敬老会で仲間と一緒にハーモニカ演奏など地域貢献活動を行っていた。	【今の生活】 屋外は杖歩行。昨年自動車免許証を返納。スーパーへの買い物はバスを利用。コロナ禍で地域の祭りが無くなり、老人クラブ「かなめの会」も閉鎖するなど、地域での役割が無くなっている。ハーモニカ演奏は、総入れ歯であることから、吹きにくくなったとやめている。一方、週1回市の図書館を利用、新聞に目を通したり読書をする。他、川柳や短歌を市広報に投稿したり、塗り絵を楽しんだり多趣味な生活を送る。また、自宅近くの畑で野菜を作ったり、100円ショップで購入した簡単な運動用品数種類、通販で購入した嚙下訓練器具の活用など自主的に体を動かしている。	82歳という年齢と昨年患われた脳梗塞ということがあるが、幸い梗塞の後遺症としては口角の左右差程度でこれも嚙下障害なども認められない。(包括が以前訪問した時は涎が認められたが今回はそれも無くなっていた)。ご本人自身、元気になるという意欲が高い現在の運動機能については問題はない。この方の幸せます状態の強みとしては、ハーモニカの演奏活動と川柳創作がある。ハーモニカについては近所に以前から敬老会で一緒に演奏していた友人がおり、川柳創作においても思いついたらすぐメモを取るということをされており、ここから社会への繋がりが作れるのではないかと考える。
望む暮らし//目標とする生活		
【相談のきっかけ】 脳梗塞発症後、室内で躓くことが多く、玄関やトイレに手すりを希望。菓の飲み忘れ、物のしまい忘れ等もあり、MRIを撮った脳神経外科クリニックより介護保険申請を勧められ申請に至るも非該当となる。	【希望/目標】 脳梗塞になる前、いろいろな役を引き受け過ぎて無理がきた。これからは自分の楽しみ(川柳、短歌づくり、塗り絵、図書館利用、畑づくり等)に目を向けたい。今は無理だが、ハーモニカが吹けるようになったら演奏仲間と演奏がしてみたい。買い物も今はバスを利用しているが、自転車に乗れるようになったら、バスや車では素通りしてしまう場所や、徒歩ではなかなか行くことができない場所など(昔の懐かしい場所がどんな風になっているか等)に行ってみたり、知り合いを尋ねるなどしてみたい。	社会資源 フォーマルサービス ○デイサービス(週1回) インフォーマルサービス ○近所の弟(生活支援) ○ハーモニカ仲間、自転車店店主 ○ゴミ出し時の地域住民との会話(週3回) *ごみ収集場所:自宅から100m坂の下 ○市民図書館利用(週1回) ○川柳・短歌の毎月の投稿(市広報) ○緊急通報装置設置
目標に対するアプローチ 【筋力・体力・バランス能力等の向上】 自分の体に合った自転車ですーパーに行くための筋力と体力、バランス能力をつける。(自宅からバス通りまでの勾配のなだらかな裏道約400m、バス通りからスーパーまで車の通りが少なく平坦な道を2~3km)①専門職による運動機能訓練を行う。②無理のない範囲で自主運動を続ける。③自宅から約10m先の空き地で自転車の練習をする。 【趣味活動を意欲的に継続する】 現在できている趣味活動(川柳、短歌づくり、塗り絵、図書館利用)を継続する他、他者と楽しみを共有できる趣味活動(ハーモニカ等)を再開する。①川柳、短歌の投稿(毎月の市広報)を継続する。②ハーモニカの音階を取るところから再開する。③担当ケアマネの訪問時に仕上がった曲を聴かせて頂き、次回の曲を決める。④仕上がった曲でハーモニカ仲間とセッションする。④仲間とアンサンブルができる。		